

住みよいまちづくりへの提案

1年間のまとめ

平成20年度のまとめ

平成20年度も、住民の皆さんからまちづくりへのアイデア・メッセージを送っていただきました。1年間の集計結果をお知らせします。

昨年度、住民の皆さんから寄せられたはがきは121通で、件数にすると202件でした。

内容は、福祉・医療・介護・保険に関するものが最も多く、町営バスの利用や安全な道路に関する事など、生活に密着したご意見を寄せいただきました。また、教育・文化に関するご意見、ごみやリサイクル、観光資源の活用に関するご提案もいただきました。

住民の皆さんからお寄せいただきましたましたメッセージの一部をご紹介します。



はがき121通、202件のアイデア・メッセージが届きました

アイデア&メッセージ



●信州みやげに「信州野菜パイ」を買ってきてくれました。信州みやげと言えば「野菜漬」を定番のように思っていました。それなら今までお漬物にしかならないと思っていた「野菜漬」でも!!「パイ」なら日持ちもします。材料名の中に「野菜漬ふりかけ」とありましたが「野菜漬のふりかけ」もすでに開発販売されていますので、そう道は遠くないと思います。どなたか(業者さん)考えてみて頂けないかと思いつくままにお便りしました。(もうすでに考えていてくださるかとも思いますが...)

(回答) 本当に貴重なご提案ありがとうございます。
ご投稿にもありますように「野菜のお漬物以外の商品開発」については、「日野駅前通り共栄会」による「ふるさとお茶漬」の「菜ちゃん」はご存知のとおりです。

また「ひの菜ちゃん」以外にも「富士家パン」の「日野菜パン」「チーズ焼き」「サラダパン」、「おかし本舗」の「日野菜あられ」、「藤あられ」の「日野菜サラダ」、日野町商工会の「日野菜ドレッシング」「日野菜マリネ」など、それぞれの活動の中でも開発と販売が行われておりますが、野菜漬けも含めたこうした需要に「日野菜」の生産が追いついていないのが現状で、販売促進のPRもまだまだ不十分です。

日野町では、行政、商工会、日野菜を生産・加工・販売する団体などが協力し、「日野菜プロジェクト委員会(事務局・日野町商工会)」を立ち上げ、日野菜の生産・加工販売事業の支援、増産と新販売ルートの開発などの事業を展開しております。

「日野菜パイ」開発のご提案もプロジェクトの中で検討させていただきます。ご提案ありがとうございます。

商工観光課 商工観光担当

平成20年度 集計結果一覧

主な内容	件数
福祉・医療・介護・保険	55
まちづくり	29
道路・河川・水道	25
教育・文化	23
生活環境	13
その他	57
合計	202

住みよいまちづくりへの提案はがき

偶数月に「広報ひの」と一緒にお届けしています。回答を送らせていただきますので、はがきには、必ず住所・氏名をお書きください。

なお、送っていただきました提案を広報に掲載させていただきます。その際には、名前の掲載はいたしません。

このはがきをご活用いただき、皆さんの声をお寄せください。

声のキャッチボール

広報は、行政から皆さんへお伝えするだけでなく、皆さんからアイデアやメッセージをいただき、まちづくりに活かしていくことも重要です。「誰もが住みよいまち」にしたいためにも、住民の皆さんと行政の声のキャッチボールを大切にしていきます。

これからも皆さんの「声」をお待ちしています。

企画振興課 秘書広報担当
☎ 05550 有線 7783